

令和2年度厚生労働科学研究費補助金  
厚生労働科学研究費補助金（新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業）  
HPVワクチン接種後に生じた症状に関する診療体制の整備のための研究に関する研究  
分担研究報告書

（課題名） HPVワクチン接種後体調不良症例についての診療体制構築

研究分担者 楠 進 近畿大学医学部脳神経内科客員教授  
共同研究者 寒川 真 近畿大学医学部脳神経内科講師

研究要旨

HPV ワクチン接種後の体調不良症例に対する診療体制を構築したが、一例の疑い症例の受診があったのみであった。HPV ワクチン接種後の体調不良症例は著明に減少していると考えられた。

A.研究目的

HPV ワクチン接種後体調不良症例に対する診療体制を整えて対応する。

B.研究方法

近畿大学病院脳神経内科外来において、HPV ワクチン接種後の体調不良を主訴に受診する患者に対応する体制をととのえた。

（倫理面への配慮）

通常の外来診療であり、倫理的問題はない。

C.研究結果

1例の疑い症例（16歳・女性）の受診があった。摂取後に約2週間ほど情緒不安定・月経不順などの症状を認めていたとのことであるが、当科受診時は症状消失していた。考えられる検査等について説明したが、ご本人はそれ以上の精査を希望されず終診とした。

D.考察

現在のところ HPV ワクチン接種者が少なく、該当する症例はまれであると考えられた。

E.結論

HPV ワクチン接種後の体調不良症例は著明に減少していると考えられる。

F.研究発表

I 論文発表  
なし

II 学会発表

なし

G. 知的財産権の出願・登録状況  
（予定を含む。）

1. 特許取得 なし
2. 実用新案登録 なし
3. その他 なし